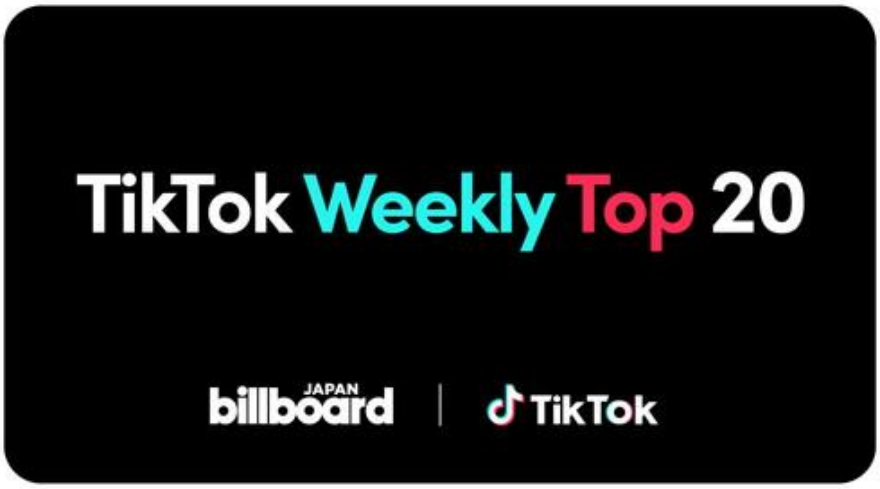
報道関係者各位 プレスリリース

2021 年 12 月 6 日（月）正午 12:00 解禁

株式会社阪神コンテンツリンク

ビルボードジャパン、新たな楽曲人気チャート
「TikTok Weekly Top 20」を発表開始

株式会社阪神コンテンツリンク（本社：大阪市福島区、代表取締役社長：清水奨）のビルボード事業部（ビルボードジャパン）は、新たに 12 月 8 日（水）から、ショートムービープラットフォーム「TikTok」上における楽曲人気を測るチャート「TikTok Weekly Top 20」の発表を開始します。



ビルボードジャパンでは総合ソング・チャート「JAPAN HOT 100」を運営していますが、近年、SNS での拡散が楽曲人気の火付け役となっており、とりわけユーザーが制作・生成したコンテンツ「UGC」の影響力がますます高まっています。そうした背景を踏まえ、ビルボードジャパンではこれまで、TikTok と共同で音楽番組『NEXT FIRE』を配信するなど、次世代アーティストの発掘や支援を行ってきました。

今般、こうした発掘・支援の進化形として、両者が保有するデータリソースやノウハウを活用して、毎週水曜日に「TikTok Weekly Top 20」を発表するものです。このチャートは、ユーザーの皆様にとって新しいアーティストや楽曲との出会いの場

となり、また、アーティストにとって活動への支援の場になるものと考えています。

＜チャートの特徴＞

ビルボードジャパンでは、すでに「TikTok HOT SONG Weekly Ranking」をデイリーニュースとして発表していますが、これは、TikTok 上の視聴数をベースにしたものです。

今回新たにスタートする「TikTok Weekly Top 20」では、動画において楽曲がどのように使われ、視聴されているのかを数値化したデータを TikTok から受領し、それにビルボードジャパンが独自開発した係数を乗じて上位 20 曲までのランキングを生成します。これにより、実際のトレンドをより敏感に反映したランキングの提供が可能となります。